

## 『CEATEC JAPAN 2009』への出展について

この度、豊通エレクトロニクスは、10月6日(火)～10月10日(土)に幕張メッセで開催されました『CEATEC JAPAN 2009』のデジタルネットワークステージ「マルチメディア放送ビジネスフォーラムブース」に於いて、5.1ch サラウンドラジオ WG(豊通エレクトロニクス:WGリーダ社、フォーラム監事会社)として、アルパイン株式会社、株式会社エフエム東京、Fraunhofer IIS 社と共に、MPEG サラウンド技術(\*1)を用いた 5.1ch サラウンドラジオ放送を体感できるデモカーを出展し、臨場感溢れるサラウンドサウンドのデモンストレーションを実施致しました。



マルチメディア放送ビジネスフォーラムブース



VHF-LOW 帯試作受信機を搭載したデモカー

連日、多くのお客様にデモンストレーションを体感して頂き、デモカーに行列が出来る程の大好評を得ることができました。当ブースに足を運んで頂き、サラウンドサウンドのデモ体感、並びにアンケートにご協力頂きました皆様に改めて御礼申し上げます。

”MPEG サラウンド技術”にご興味をお持ちの方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。皆様からのご連絡をお待ちしております。

(\*1)MPEG サラウンドとは

MPEG(Moving Picture Expert Group) サラウンドは 2006 年、ISO/IEC で規格化されたマルチチャンネル符号化技術(ISO/IEC23003-1)。

日本に於いては、情報通信審議会放送システム委員会にて、「携帯端末向けマルチメディア放送」の VHF-HIGH 帯、VHF-LOW 帯の両方式に於いてサラウンド放送の運用方式として盛り込まれ、2011 年以降サービスが実施される見込みである。

従来のステレオコーデックとの後方互換性を保ちながら、48kbps～128kbps 程度の低ビットレートで、高音質な 5.1ch サラウンドサウンドを実現する技術である。

### ◆本件に関するお問合せ先

株式会社豊通エレクトロニクス

開発部 インキュベーショングループ 真下 Tel:03-5495-7534